

本校からの AFS 長期派遣生がフランス留学出発前に校長先生に挨拶しました。

本校から AFS 長期派遣生徒としてフランスに一年間留学する 2 年生の相木奏太君が、出発前に校長先生に挨拶に来てくれました。準備期間が長かったため、やっと出発できることになり、緊張もしていますが、わくわくする気持ちの方が大きいと話してくれました。本校からの AFS 長期派遣生は久しぶりのことで、フランス滞在中レポートを送ってもらい、フランスの様子を知らせもらうことになっています。一年後、より大きく成長した姿を見られることを楽しみにしています。ここまで準備を支えていただき、本校の生徒にチャンスを与えてくださった AFS 日本協会に感謝申し上げます。エルウッド生も帰国前に留学生生活を振り返り、報告をしました。

